

5月2日の第3回那珂川町議会臨時会におきまして、第3代の那珂川町議会議長に就任いたしました。身に余る光栄と共に議長の重責を感じているところです。議長として公正・公平でルールに則ったスムーズな議会運営に努めてまいります。



小川洋一議長

就任あいさつ



薄井和平副議長

5月2日の議会臨時会におきまして、議員の皆様のご推挙により副議長に就任いたしました。身に余る光栄と責任の重さを痛感しております。公正公平を基本として円滑な議会運営のため、議長を補佐し職責を果たしてまいります。

まいります。

議会の使命は、住民の立場に立って執行機関の事務事業が適法・適正、公平かつ効率的に執行されているかを監視していくことと、執行に際しての重要な意思決定を行う役割を果たしていくことだと考えます。

那珂川町は合併後においても少子高齢化の進行が止まらず、昨年度は学校の統廃合が余儀なくなり、4校の小中学校が閉校しました。また、若い人たちの町外流出にも歯止めがかからないのが現状です。

これから、那珂川町総合振興計画に基づき、より良いまちづくりが出来るよう町と議会が共に努力していかなければなりません。また、議会と町民との距離を縮め、多くのご意見をいただける議会としたいと考えています。その一つとして「子供議会」等の開催も考えております。

いずれにいたしましても、町勢振興のため、精一杯努力してまいりますので、町民の皆様の一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

議会では平成19年度に議会改革特別委員会を設置し、定数削減、報酬カット等の改革を実施してまいりました。今後更に議会改革の推進等、議会活性化に向けて努力してまいります。また、本年度は6月定例会において地域振興策に関する調査特別委員会が設置されましたので、調査研究を重ね地域の振興発展の実現に向け活動をしてまいります。

議会では平成19年度に議会改革特別委員会を設置し、定数削減、報酬カット等の改革を実施してまいりました。今後更に議会改革の推進等、議会活性化に向けて努力してまいります。また、本年度は6月定例会において地域振興策に関する調査特別委員会が設置されましたので、調査研究を重ね地域の振興発展の実現に向け活動をしてまいります。

那珂川町が誕生して2年10月が経過し、現在、那珂川町総合振興計画を基本にまちづくりが進められています。

施設の統廃合、少子高齢化対策等まだまだ取り組まなければならぬ課題が山積しております。交付税や補助金等が年々減額される中で、財源の弱体化は財政力の弱体化に繋がります。大変厳しい状況にありますが、町民の皆様のご提言やご協力をいただきながら行政と議会が知恵を出し合い諸課題の解決に向けて取り組んでまいります。

最後になりますが、町民の皆様の一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

報告

◆繰越明許費繰越計算書

3月定例会において繰越明許費として、平成20年度に予算を繰越すことを議決した一般会計5事業の繰越明許費繰越計算書の報告がありました。

◆事故繰越し繰越計算書

平成19年度一般会計予算のうち、道路改良に係る経費を事故繰越しとして、平成20年度に繰越したことが報告されました。

◆株式会社まほろばおがわ経営状況

第三セクター「株まほろばおがわ」の第7期経営状況の報告がありました。

人権案件

◆人権擁護委員の推薦

高林和男氏(再任)
人権擁護委員の推薦について議会の意見を求められたことから、引き続き同氏(大山田下郷)を推薦することについて、異議なく賛同しました。

第4回定例会

平成20年第4回那珂川町議会定例会は、6月10日から12日までの3日間の日程で開催されました。

一般会計繰越明許費繰越計算書の報告など3件の報告があったほか、人権擁護委員の推薦意見、税条例など町条例改正3件、一般会計補正予算、工事請負契約締結2件の議案が提出され、原案のとおり可決されました。

また、町議会選出の南那須地区広域行政事務組合議会議員の欠員に伴い、後任議員の選出が行われたほか、議員の派遣、議会特別委員会の設置、請願・陳情等2件並びに意見書1件について審議されました。今議会の一般質問には、8人の議員が登壇しました。

条例

◆町税条例の一部改正

(全員賛成 原案可決)

地方税法など関係法令等の改正に伴い、条例の一部を改正する必要が生じたもので、寄付金税制の拡充、公益法人関係規定の整備、上場株式等の配当・譲渡益の軽減税率の廃止、損益通算の範囲の拡大、住宅税制の見直し、公的年金からの特別徴収制度の導入などを定めました。

ら後期高齢者医療支援金等へ改めました。

補正予算

◆平成20年度一般会計補正予算

(賛成多数 原案可決)

歳出で農林水産業費の畜産担い手育成総合整備事業費を増額、土木費に米冠酒造跡地に係る買収・建物解体・道路整備費を計上し、財源として歳入で県支出金、繰越金、町債を増額しました。

◆町国民健康保険条例の一部改正

(賛成多数 原案可決)

地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金施行令の改正に伴い、条例の一部を改正する必要が生じたもので、後期高齢者医療制度の創設に伴う国保税課税の按分や課税の軽減・減免措置を設けました。

◆町国民健康保険財政調整基金条例の一部改正

(賛成多数 原案可決)

老人保健法の改正に伴い、条例の一部を改正する必要が生じたもので、後期高齢者医療制度の開始に伴い、基金の処分を老人保健への拠出金か

・契約の方法

指名競争入札 15社

・契約金額

9,219万円

・契約の相手

大田原市

那須土木株式会社

選挙

◆南那須地区広域行政事務組合議会議員の選出

当町議会選出の南那須地区広域行政事務組合議会議員の欠員に伴い、指名推選により次の議員を選出しました。
益子明美議員 大金市美議員
鈴木和江議員 石田彬良議員

議員派遣

「地方分権改革推進」

・派遣場所 栃木県大会

・派遣日時 センター

・派遣日時 7月7日

・派遣議員 議長・常任委員長

・派遣場所 栃木県総合文化センター

・派遣日時 7月11日

・派遣議員 正副議長

・派遣場所 栃木県自治会館

・派遣日時 7月11日

・派遣議員 正副議長

常任委員長

議会運営委員長

請願・陳情等

◆請願

「霞ヶ浦導水工事事業那珂川取水口建設反対に関する請願書」

請願者

那珂川中央漁業協同組合

代表理事組合長 松本國夫

紹介議員

大金市美議員

審査経過

産業建設常任委員会に審査を付託(継続審査)

◆陳情等

「国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める陳情書」

陳情者

林野労組塩那森林管理署分会執行委員長 池田 宏

審査経過

産業建設常任委員会に審査を付託

結果 採択

(全員賛成 原案可決)

意見書

陳情書の採択に伴い、「国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書」を国の関係機関に提出することを決定しました。

(全員賛成 原案可決)

常任委員会

定例会の会期中に総務企画、教育民生、産業建設の各常任委員会が開催され、所管事務の継続調査を実施することとなりました。

特別委員会

◆地域振興策に関する調査特別委員会の設置

(賛成多数 原案可決)

少子高齢化による人口減少からみた課題、農業・商業・工業・観光など産業振興からみた課題及び(仮称)馬頭最終処分場に関する調査等による地域振興策並びに町財政状況等に関する調査を目的として、議員全員による特別委員会を設置しました。

委員長 薄井和平議員

副委員長 大金市美議員

